

グリーティング

ご近所さんからあさりをたくさんいただきました。ご実家が千葉県木更津市で、家族揃って法事で里帰りをして、仏事が終わったあと一族全員で牛込海岸で潮干狩りを楽しんだそうです。さっそく砂抜きをして、その晩は酒蒸しと味噌汁に、翌日はパスタでたっぷりごちそうになり、旬のおいしさを満喫しました。

あさりはどこでも手軽に採れるので「漁る」が転じて名がついたそうです。私達日本人には最もなじみが深い貝だと思います。旨味のタウリンがアルコールの分解促進に効くので、肝機能の働きを助けてくれます。お祝い事や花見など酒宴の多い春、お酒の肴にぴったりの食材ですね。 S.K



技工情報

◎金合金で製作した補綴物の時間経過による変色原因は？

・変色(腐食)が発生する原因

合金が腐食により、金属イオンとなって、唾液中に溶出したのが、唾液中の可溶性硫化物が硫化イオン結合する事によって、新たに、色のある硫化物を作り、再び、合金の表面に付着することで発生します。

(対策)

- 1) 口腔内の補綴物の電位差による電解腐食
一口腔単位で合金の選択を行い、補綴合金の種類、及び品位を統一し、電位差が発生しないようにする必要があります。
- 2) 合金の結晶組織の形態の相違によって、各結晶間に生じる電位差による電解分解
合金の種類によっては、全率固溶体のような単一結晶組織でない共晶や、包晶合金などのように、結晶組織が多層組織の合金は腐食されやすいので使用する合金には注意が必要となります。
又、ろう材は液相点を下げる目的で多層組織となり易い金属元素を比較的多く含んでいるので、最小限の使用に止める必要があります。
- 3) 合金表面の研磨不足等による食物残留から発生する濃淡電池腐食
食物の残留等による局所的な唾液中のイオン濃度の差により、電解腐食が促進されるので、合金表面は滑沢にする必要があります。
- 4) 鋳造後の酸化膜除去不足による腐食
鋳造後には、強固な酸化膜が形成されているので、酸処理、サンドブラスト処理を必要とします。しかし、サンドブラスト処理のみの場合には、完全に除去できず、合金表面の酸化膜残渣と合金での電解を生じることが多くなります。

電解腐食による変色



多層組織の写真

